

2015年10月2日  
マレーシア政府観光局

報道関係者各位

## エアアジア X 札幌・クアラルンプール間直行便

2015年10月2日より開通

～新千歳空港から週4便 KLIA2へ 就航記念キャンペーン 片道9,900円から～



左から3番目より) マレーシア政府観光局ノール・アズラン東京支局長、ダト・アハマッド・イズラン・ビン・イドゥリス マレーシア大使、ダト・ファム・リー・イー エアアジア取締役、鈴木和人新千歳空港長、タン・スリ・ラフィダ・アジズ エアアジア X 会長、木本 昇 北海道 総合政策部航空局 局長、ベンジャミン・イスマイルエアアジア X CEO、亀山 秀一 日本政府観光局(JNTO)海外プロモーション部長、阿部 直志 北海道空港株式会社 副社長

マレーシア政府観光局（東京支局：東京都千代田区、東京支局長：ノール・アズラン）は、エアアジアグループ傘下で中長距離路線を担うLCC、エアアジア X（本社：マレーシア、CEO：ベンジャミン・イスマイル）が2015年10月2日より就航した札幌－クアラルンプール新路線を歓迎いたします。エアアジア X の日本－マレーシア間の直行便は、東京（羽田）と大阪（関西）に続き札幌が3都市目となり、週4便の運航を予定しています。

エアアジア X 札幌便の新路線の就航を記念して、2015年10月2日、新千歳空港にて就航セレモニーが執り行われました。ダト・アハマッド・イズラン・ビン・イドゥリス マレーシア大使、ノール・アズラン東京支局長のほか、エアアジア X からはタン・スリ・ラフィダ・アジズ会長、ダト・ファム・リー・イー エアアジア取締役、ベンジャミン・イスマイル CEO 他、多くの来賓が出席し、就航を祝いました。

エアアジア X では、今回の就航を記念して、2015年10月1日～10月18日の期間中、新千歳空港・クアラルンプール間を片道航空券9,900円から特別キャンペーン価格にて販売中です（燃油込、空港税・空港施設利用料別途）。

マレーシア政府観光局はエアアジア X と協力して、マレーシアの観光プロモーションを一層強化していきます。エアアジア X の札幌直行便就航によって、北海道エリアのお客様のアクセス選択肢が広がることにより、ますます両国間の渡航者が増え、二国間の友好関係が深まることを願っています。

以上

## 参考資料

### エアアジア X 札幌直行便就航についてのご案内

#### □ 札幌＝クアラルンプール 就航記念キャンペーン 概要

- 区間：新千歳空港＝クアラルンプール（KLIA 2、クアラルンプール国際空港 2）
- 料金：片道 9,900 円（エコノミークラス）より
- 予約期間：2015 年 10 月 1 日-2015 年 10 月 18 日
- 搭乗期間：2015 年 10 月 1 日-2016 年 1 月 3 日

※キャンペーン料金は燃油税込み片道料金で、空港税および空港施設使用料は別途必要です。

※本キャンペーンには、エアアジアのご利用条件（運送約款）が適用されます。

キャンペーン料金は限定的なご提供となっており、すべてのフライト/日程でご利用いただけるものではありません。



#### □ 札幌＝クアラルンプール 運航スケジュール（2015 年 10 月 2 日より）

便名	路線	出発	到着	運航日
D7 551	札幌-クアラルンプール	09:20	17:00	月・水・金・日
D7 550 *	クアラルンプール-札幌	23:35	8:10 (+1)	火・木・土・日

\*2015 年 10 月 1 日より運航開始

#### □ エアアジア X について

エアアジア X への搭乗者数は、これまで日本ーマレーシア路線間の搭乗者数は 150 万人を突破しました。今回の新路線開設により、日本からマレーシアおよび東南アジア・さらに遠くへ向かうお客様にとって旅の柔軟性が高まり、乗り継ぎ便への接続が向上します。エアアジア X の“Fly Thru（フライスルー＝乗継便）”サービスをご利用のお客様には、エアアジア・グループの 22 カ国・100 箇所・200 路線を上回る就航地にスムーズに乗継ぎいただけます。エアアジア X は、ビジネスクラスへのプレミアム・フラットヘッドを搭載仕様の座席を導入した初めての長距離 LCC です。ビジネスクラスをご利用のお客様は、座席指定、優先チェックイン・搭乗、無料の機内食 1 回、40kg までの無料受託手荷物、枕・ブランケット無料貸出を含む様々なサービスをご利用いただけます。またエアアジア X は、SKYTRAX 社による 2015 年度「世界航空会社調査（World Airline Survey）」において、「ワールド・ベスト・ローコスト・プレミアム・キャビン」、「ベスト・ローコスト・エアライン・プレミアムシート」に選出されました。今回の受賞で、エアアジアは同賞を 2013 年より 3 年連続で受賞しています。

- エアアジア ウェブサイト：<http://www.airasia.com>
- Facebook：<http://www.facebook.com/AirAsia.Japan>
- Twitter：<http://twitter.com/airasiajp>



#### マレーシア政府観光局について

マレーシア政府観光局は、マレーシアの観光文化省下に帰属し、あらゆるレベルでマレーシアの観光プロモーションを行うことに特化した政府機関です。当機関が設立された当初から、国際ツーリズムのシーンにおいて飛躍的な発展を遂げてきました。2014 年、マレーシアは全世界から 2,740 万人の観光客、720 億リンギット（約 2 兆 3,760 億円）の歳入、世界第 10 位の観光地としての人気を誇っています。「イヤー・オブ・フェスティバル 2015」（略してマイフェス）を迎える 2015 年は、“エンドレス・セレブレーション”をテーマに多民族国家ならではの様々な文化に基づいたフェスティバルにフォーカスをあてて参ります。マレーシア政府は、2020 年までの目標として、3,600 万人の観光客と、1,680 億リンギット（約 5 兆 7,082 億円）の歳入実現を掲げています。これは、経済変革プログラム（高所得を生み出す可能性の高い 12 の主要経済分野）（NKEA）のうち、マレーシア観光改革 2020（MTTP）に組み込まれています。「観光」も上記 12 の主要経済分野に含まれていますが、中でも 5 つの出発点プロジェクト（Entry Points Projects=EPP）選定しています。EPP は、高い乗数効果によって速く大きな成果を生み出す可能性のある象徴的なプロジェクトのことを指し、手の届く贅沢品（ショッピング）、自然および冒険、家族向け娯楽、イベント、エンターテインメント、スパおよびスポーツ、ビジネス観光の 5 つのテーマごとにわかれています。

- マレーシア政府観光局公式サイト（日本語）  
[www.tourismmalaysia.or.jp/](http://www.tourismmalaysia.or.jp/)
- マレーシア政府観光局公式 Facebook  
[www.facebook.com/tourismmalaysia.japan](http://www.facebook.com/tourismmalaysia.japan)
- 2014 年マレーシア・トゥルーリー・アジア・プロモーションビデオ  
<https://www.youtube.com/watch?v=8O7dx8n99Cs#t=14>
- 2015 年イヤー・オブ・フェスティバル 公式テーマソング  
[http://myfest2015.com.my/download/LAGU%20MYFEST2015-07\\_Naga.mp3](http://myfest2015.com.my/download/LAGU%20MYFEST2015-07_Naga.mp3)

プレスの方からのお問合せ先：キャンドルウィック株式会社 中尾・橋爪

Tel: 03-3498-2770 / Fax: 03-3498-2771 E-mail : [press@candlewick.co.jp](mailto:press@candlewick.co.jp)

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-6-4 Path OMOTESANDO C-3F